

令和5年度（2023年度）

管理事業名	緑化推進事業				総合計画 の体系	大綱 6 都市形成		
						政策 1 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり		
						施策 3 みどりの保全と創出		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費	(目) 5	緑化推進費	
部局名	土木部	予算執行 所属	公園みどり室					
事業の目的と概要 【目的】 ・緑地の保全、緑化の推進に関する施策の実施や、これらに関連する計画・方針等の策定により、みどりのまちづくりを推進。 【概要】 ・民有地の緑化を推進するため、みどりに関する協定の締結や助成制度の活用を図る。 ・みどりのまちづくりの普及・啓発による市民意識の向上を目指し、花とみどりの情報センター主催による「花と緑のフェア」への出展などを実施。 ・みどりの現況等を適切に把握し、計画的に事業を実施するための基礎調査や「みどりの基本計画」等の計画・方針策定を行う。								

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指 標 の 定 義
啓発資料の配布数	件	124	487	20	市民への民有地緑化制度啓発用資料の配布数 「令和4年度から変更」
みどりの協定締結団体数	団体	31	31	31	みどりの協定を締結している団体数 「令和4年度から変更」
保護樹木及び保護樹林指定数	件	56	56	55	保護樹木の指定本数及び保護樹林の指定箇所数の累計

II 活動実績・成果

<p>【成果指標（活動指標）1】 ・啓発資料の配布数について、令和5年度は民有地緑化に係る助成制度見直しに取り組むため、新規募集を控えたことによる減。</p> <p>【成果指標（活動指標）2】 ・みどりの協定締結団体数については、横ばいで推移。</p> <p>【成果指標（活動指標）3】 ・保護樹木及び保護樹林の指定数については、横ばいで推移。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 経常費用の主なものについては、給与関係費42,089千円となっており、約75%を占めている。</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>みどりの協定制度や樹木等保護制度は協定締結や指定後、永続的な制度となっており、当初の意識が薄れているものもある。その他の助成金制度についても実績が無い、または少ないため、全体的に見直しが必要となっている。</p> <p>これらの制度について、生垣設置事業助成金制度は廃止、みどりの協定制度の支援内容は一部見直し、令和6年度から運用を始めたところである。</p> <p>今後は、見直し後の効果を検証しつつ、より良い緑化の推進が図れるよう、取組みを継続していく。</p>	
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	3,099	3,897	798
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,099	3,897	798
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	27,954	34,939	6,986
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	27,954	34,939	6,986
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	31,053	38,837	7,784
建物・工作物	-	-	-	純資産	648,601	621,237	△27,364
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	679,654	660,074	△19,581				
出資金	390	390	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	679,264	659,684	△19,581				
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	648,601	621,237	△27,364
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	679,654	660,074	△19,581	負債及び純資産の部合計	679,654	660,074	△19,581

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	20	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	1	1
その他	7	27	28	2
経常収入 小計(a)	27	27	29	2
給与関係費	34,279	34,648	42,089	7,442
物件費	973	2,538	1,107	△1,431
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	10	191	275	84
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	2,782	3,099	3,897	798
退職手当引当金繰入額	1,017	2,592	8,787	6,195
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	39,060	43,068	56,156	13,088
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△39,033	△43,042	△56,127	△13,085
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△39,033	△43,042	△56,127	△13,085
一般財源充当額	38,737	42,627	48,451	5,823
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△296	△414	△7,676	△7,262

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 出資金	(公財)大阪みどりのトラスト協会 出捐金 390千円
【BS】 基金	吹田市緑化推進基金 19,581千円の繰入 3事業に充当
【PL】 給与関係費	月平均従事人数が約1人増加したことによる増

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民一人	コスト 103 円	113 円	147 円
	実績 378,781 人	381,238 人	382,336 人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析内容	市民1人あたりコストは前年比約130%となった。
------	--------------------------

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	27	27	29	2
行政サービス活動支出	40,764	42,634	48,372	5,738
行政サービス活動収支差額	△40,737	△42,607	△48,343	△5,736
投資活動収入	2,000	-	-	-
投資活動支出	-	20	107	87
投資活動収支差額	2,000	△20	△107	△87
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△38,737	△42,627	△48,451	△5,823
一般財源充当額	38,737	42,627	48,451	5,823
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	月平均従事人数(人)	
		うち時間外手当等(千円)	
常勤・再任用	54,774	146	5.79
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	54,774		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		95.0	99.9	99.9	0.0